

[様式 9 - 1]

福祉サービス等第三者評価結果

総合評価

受診施設名	社会福祉法人京都社会事業財団 京都市桂川療護園	施設 種別	障害者支援施設 (旧体系)
評価機関名	社団法人京都社会福祉士会		

平成24年2月3日

総 評	<p>大通りに面した住宅街にある施設内へ一步踏み入れたとき、玄関には季節の飾りや利用者の作品が並べられており、来訪者をふんわり包みこむような気持ちよさがありました。</p> <p>多くのボランティアが活動され、施設からの積極的な地域への発信、オープンな取り組みが、地域の安心拠点としてともに歩まれている施設であることを感じました。</p> <p>ケアにおいては、その人らしい人生を目指してきめ細かな支援がなされていることが利用者の笑顔から感じることができました。</p> <p>職員については、報告・連絡・相談を通して情報の周知が行われていました。労働環境評価アンケートには、目いっぱいの業務が負担、自分の意見が反映されないとの意見がありましたが、昨年からの職員ヒヤリング、各個人ごとの達成目標の設定・評価する仕組みを取り入れられており、これらの継続的な取り組みが、今後効果を発揮するのではないかと思います。</p> <p>今回の受診は2回目ということで、マニュアル、記録の整備が行き届いていました。一部、形に残っていなかったため評価が下がってしまったものがありましたが、前回の結果を反映させていると考えます。</p> <p>受診にあたり、職員全員で自己評価に取り組んだことが職員意識改革にもつながったとのことであり、この経験を活かして更なる前進を目指していただきたいと思います。</p>
特に良かった点 ()	<p>理念の明示と周知</p> <p>今年度、理念の見直しが行われキャッチフレーズに落とし込まれ、目に付きやすい位置への掲示、理念を実現するために接遇等の研修が実施され、職員・利用者の周知が図られています。</p> <p>事業計画の策定</p> <p>中長期計画において、単年度では実現できない課題への取り組み方が明示され、職員にとって近い将来の方向性が見えるものになっています。各年度の事業計画も各係レベルにまで具体化され、中間評価が施設全体に共有化され、翌年度の事業計画につながるプロセスも確立されています。</p> <p>職員育成の取組み</p> <p>職員育成への取り組みとして、昨年度から独自シートを活用した達成課題の設定や評価する体制を確立しておられ、業務の改善やキャリアパス制度と連動した仕組となっており、やりがいや働きやすさにつながっています。</p>

	<p>日中活動の取組み 日中活動の取組みとしてのレクレーションやサークルが活発におこなわれ、積極的なボランティア活用による活発さが評価できます。</p>
<p>特に改善が望まれる点()</p>	<p>受診後の改善への取組み 前回、受診時の指摘事項で改善されていない点がありました。再度、ご検討いただければと思います。</p> <p>安全管理・安全確保 安全管理・安全確保の支援体制確立が望まれます。所在確認・外出時の確認など、詳細な取組みについて整備が求められます。</p> <p>利用者ニーズの把握 個別の聞き取りや、懇談会での利用者ニーズのくみ上げをおこなっておられますが、ニーズの発信の場として、利用者への自治会発足への働きかけ・立ち上げ支援を検討していただくことにより、さらに良いものなるのではないかと考えられます。また、施設にとってもニーズ把握・利用者への情報発信の場になると考えます。</p>

それぞれ内容を3点程度に絞って掲載しています。評価項目毎のコメントは「評価結果対比シート」の「自由記述欄」に記載しています。

福祉サービスの基本方針と組織

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
- 1 理念・基本方針	- 1 - (1) 理念、基本方針が確立されている。	理念が明文化されている。	A	A
		理念に基づく基本方針が明文化されている。	A	A
	- 1 - (2) 理念、基本方針が周知されている。	理念や基本方針が役員及び職員に周知されている。	A	A
		理念や基本方針が障害のある本人(家族・成年後見人等含む)に周知されている。	B	B
- 2 計画の策定	- 2 - (1) 事業計画の策定について	各年度計画を策定するための基礎となる中期(概ね3年)もしくは長期(概ね5年以上)計画が策定されている。	A	A
		事業計画の策定が組織的に行われている。	A	A
		事業計画が職員に周知されている。	A	A
		事業計画が障害のある本人(家族・成年後見人等含む)に周知されている。	B	A
- 3 管理者の責任とリーダーシップ	- 3 - (1) 管理者の責任が明確にされている。	管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	B	B
		遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	A	A
	- 3 - (2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	質の向上に意欲を持ちその取り組みにリーダーシップを発揮している。	A	A
		経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みにリーダーシップを発揮している。	A	A

【自由記述欄】

- 1 - (1)	今年度、法人の理念が見直されました。法人理念・桂川園の理念・桂川療護園の理念がさらに分かりやすいキャッチフレーズ「あったか笑顔であんしんの場(刺激もねっ)」に落とし込まれており、目に付きやすい位置に掲示されています。
- 1 - (2)	上記を実現するために接遇等の研修が実施されていますが、障害のある本人への周知については検討の余地があるとのことでした。
- 2 - (1)	今年度初めて中長期計画を策定しましたが、単年度では実現できない課題への取り組み方が明示され、職員にとって近い将来の方向性が見えるものになり、具体的なアイデアを出したり利用者の個別支援計画にも影響したりと良い影響が出ているとのこと。また、各年度の事業計画も各係レベルにまで具体化され、その半期ごとの中間評価が施設全体に共有化され、年度末の総括が翌年度の事業計画につながるというプロセスが数年前から定着しているとのこと。事業計画の作成や見直しのプロセスにも職員参加が徹底しています。障害のある本人や家族等への周知についても、年度末の懇談会での説明、月例計画表での提案や希望聴取がされています。
- 2 - (1) -	年一回の懇談会にて事業計画が配布され、月ごと、年間の行事がポスター・予定表を掲示し、周知がされています。しかし、障害のある本人の会(自治会)はつくられてはいません。
- 3 - (1)	管理者の役割と責任について規程等ではきちんと記述されていますが、組織の広報紙等での説明が弱いと感じます。
- 3 - (2)	管理者は諸会議で職員の気付き・提案が積極的になる環境づくりに取り組んでいます。また、3年前から職員全員に管理者が年1回ヒヤリングを実施し、さらに昨年からは各個人ごとに達成課題の設定やその評価に関するシートを用いて、部長補佐による面談が始まっており、業務の改善やキャリアパスと連動した仕組みが実施されています。

組織の運営管理

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
- 1 経営状況の把握	- 1 - (1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	A	A
		経営状況を分析して改善すべき課題を発見し、改善を行っている。	A	A
- 2 人材の確保・養成	- 2 - (1) 人事管理体制が整備されている。	必要な人材に関する具体的なプランが確立し、職員のやる気向上に取り組んでいる。	A	A
		職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	A	A
	- 2 - (2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	A	A
		職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	A	A
- 2 - (3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	A	A	

			定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行なっている。	A	A
	- 2 - (4) 実習生の受け入れが適切に行なわれている。		社会福祉に関する資格取得のための実習生の受け入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取り組みをしている。	A	A
- 3 個人情報の保護	- 3 - (1) 障害のある本人等の個人情報を「個人情報保護法」に基づき適切に管理している。		障害のある本人等の個人情報を「個人情報保護法」に基づき適切に管理している。	A	A
- 4 安全管理	- 4 - (1) 障害のある本人の安全を確保するための取り組みが行なわれている。		緊急時(事故、感染症の発生時など)における障害のある本人の安全確保のための体制が整備されている。	B	B
			災害時に対する障害のある本人の安全確保のための取り組みを行っている。	B	A
			障害のある本人の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	A	A
- 5 地域や家族との交流と連携	- 5 - (1) 地域との関係が適切に確保されている。		障害のある本人と地域とのかかわりを大切にしている。	A	A
			地域の福祉ニーズを把握し、事業所が有する機能を地域に還元している。	A	A
			ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	A	A
	- 5 - (2) 関係機関との連携が確保されている。		障害のある本人を支援するため、必要な社会資源や関係機関を明確にして連携している。	A	A
			家族との定期的な連携・交流の機会を確保している。	A	A

[自由記述欄]					
- 1	経営状況に関するデータは、試算表や稼働率等に関するデータが毎月職員に公開されています。オムツの倉庫にはオムツの値段表が掲示しコスト意識を持つ取り組みがなされています。				
- 2 - (3)	退職者は少ないため人材確保計画を策定する必要は薄いとのことです。昨年度よりキャリアパス制度を導入し、その説明会、「分野共通の到達目標研修」の実施、「職員と管理職でつくる、今年度の達成内容、来年度の到達課題」のヒヤリングとシートの作成がされており、職員個人ごとの研修計画の作成・評価・見直しのサイクルが実施されています。				
- 2 - (4)	今年度マニュアル変更し、指針が設けられ、改善がはかられています。				
- 3	実習生、ボランティア受け入れにあたり、誓約書をとっています。来所者の意見を受けて、来所記録をノートへの記述からポストへの投函方式に変えています。				
- 4 - (1) -	施設内での安全に関する取組としては、さまざまなマニュアルが整備されていますが、利用者外出時の連絡方法・支援体制の整備が十分とは言えません。				
- 4 - (1) -	福祉避難所として行政より登録要請あり、受け入れていく方向であるとのことです。同一法人経営の施設への避難など双方受け入れ体制を確保しています。				
- 4 - (1) -	スタッフルームに「気づきの伝言版」ボードを作成し、問題共有が図られています。定期的にヒヤリハット報告を検討、事故データの分析が行われています。				
- 5 - (1)	ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアを積極的に受け入れています。「キッズボラ」としての福祉体験受け入れや、年1回のボランティアの集い、利用者がボランティアとなって支援学校生と月1回交流をおこなうなど、事業所の有する機能を地域に還元しています。				

適切な福祉サービスの実施

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
- 1 サービス開始・継続	- 1 - (1) サービス提供の開始が適切に行なわれている。	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	A	A
		サービスの提供を始めるにあたり障害のある本人等(家族・成年後見人等を含む)に説明し同意を得ている。	A	A
	- 1 - (2) サービスの継続性に配慮した対応が行なわれている。	支援内容の変更や暮らしの場の変更にあたり生活の継続性に配慮した対応を行っている。	B	B
- 2 個別支援計画の作成とサービス提供手順	- 2 - (1) 障害のある本人のアセスメントが行なわれている。	アセスメントとニーズの把握を行っている。	A	A
		- 2 - (2) 障害のある本人に対する個別支援計画の作成が行われている。	個別支援計画を適正に作成している。	A

	- 2 - (3) 個別支援計画のモニタリング(評価)が適切に行われている。	定期的に個別支援計画のモニタリング(評価)を適切に行っている。	A	A
	- 2 - (4) サービス実施の記録が適切に行なわれている。	障害のある本人に関するサービス実施状況の記録が適切に行なわれている。	A	A
		障害のある本人に関する記録の管理体制が確立している。	B	B
		障害のある本人の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	A	A
- 3 障害のある本人本位の福祉サービス	- 3 - (1) 障害のある本人ニーズの充足に努めている。	障害のある本人ニーズの把握を意図した仕組みを整備している。	B	B
		障害のある本人ニーズの充足に向けた取り組みを行なっている。	A	A
	- 3 - (2) 障害のある本人が意見等を述べやすい体制が確保されている。	障害のある本人(家族・成年後見人等含む)が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	A	A
		苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	B	B
		障害のある本人(家族・成年後見人等含む)からの意見等に対して迅速に対応している。	C	C
- 4 サービスの確保	- 4 - (1) サービスの一定の水準を確保する為の実施方法が確立されている。	提供するサービスについて一定の水準を確保する為の実施方法が文書化されサービス提供されている。	A	A
		一定の水準を確保する為の実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	A	A
	- 4 - (2) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行なわれている。	サービス内容について定期的に評価を行なう体制を整備している。	A	A
		評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	A	A

[自由記述欄]	
- 1 - (2)	生活の継続を前提とした他事業所への引き継ぎはおこなっていますが、明文化した文書はありません。
- 2 - (1)	職員1人が2、3人の担当を持ち、全社協式アセスメント様式を利用し、ケアプランを作成しています。本人ニーズを氏名別、項目別に分けたデータシートを作成し、職員すべてが閲覧できるようになっています。
- 2 - (4) -	記録は毎月最終記録を刷り出し、職員全員が目を通すようにしています。
- 2 - (4) -	記録の管理体制は確立していますが、廃棄・保存について明文化した規定はありません。
- 3 - (1) -	定期的に家族を交えた懇談会を実施し、ニーズ把握・充足に努めています。自治会はなく、今後つくる計画はないとのこと。
- 3 - (1) -	夏祭りの検討会議に利用者が参画しています。
- 3 - (2) -	満足度調査が実施されており、結果についてスタッフで話し合いがおこなわれています。結果について、利用者への報告は口頭でおこなっています。
- 3 - (2) -	利用者から意見がしやすい働きかけは業務の中で行われていますが、対応マニュアルが未整備です。
- 4 - (1) -	新人職員については、個別介助ができていないかのチェック表が整備されています。また、基本事項マニュアルが作成されており、新人職員が活用しています。
- 4 - (1) -	1年に1回マニュアルの整備がおこなわれています。
- 4 - (2) -	1年に1回 独自の自己評価をおこなっていますが、セルフチェック後の対応が十分ではありません。

障害のある本人を尊重した日常生活支援

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
- 1 障害のある本人を尊重した日常生活支援	- 1 - (1) 障害のある本人を尊重する取り組みがなされている。	障害のある本人を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。(プライバシーへの配慮)	A	A
		コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている。	A	A

		障害のある本人の主体的な活動を尊重している。	C	B
- 2 日常生活支援	- 2 - (1) 清潔・みだしなみ	[入浴] 入浴について障害のある本人(家族・後見人等含む)の希望を尊重したサービスが提供されている。	A	A
		[衣服] 衣服について障害のある本人(家族・後見人等含む)の希望を尊重したサービスが提供されている。	A	A
		[理美容] 理美容について障害のある本人(家族・後見人等含む)の希望を尊重した選択を支援している。	A	A
	- 2 - (2) 健康	[睡眠] 安眠できるように配慮している。	A	A
		[排泄] 障害のある本人の状況に合わせた排泄環境を整えている。	A	A
		[医療] 障害のある本人の健康を維持する支援を行っている。	A	A
	- 2 - (3) 食事	[食事] 楽しい食事ができるような支援を行っている。	B	B
	- 2 - (4) 日中活動・はたらくことの支援	障害のある本人の意思を尊重した日中の活動の取り組みを行っている。	A	A
	- 2 - (5) 日常生活への支援	障害のある本人の意思を尊重した日中の活動の取り組みを行っている。	B	B
		事業所の外での活動や行動について障害のある本人の思いを尊重した取り組みを行っている。	A	A
- 2 - (6) 余暇・レクリエーション	障害のある本人の意思を尊重し、日常生活が楽しく快適になるような余暇、レクリエーションの取り組みを行っている。	A	A	

[自由記述欄]	
- 1 - (1) -	新棟は個室空間を確保、旧棟は敷居を活用し、プライバシーの確保に努めています。
- 1 - (1) -	障害にあわせて、自助具の作成や文字盤など活用し、コミュニケーションが図られています。
- 1 - (1) -	自治会・本人の会はありませんが、他事業所との交流の場などの情報提供、参加の支援などがおこなわれています。
- 2 - (1) -	週3回の入浴機会の確保しています。利用者からの提案でどくだみ湯やゆず湯などを実施しています。
- 2 - (1) -	月2回理美容事業者が施設内でカットをおこなっています。外出しての理美容希望があれば有料ボランティア等斡旋し、外出支援をおこないます。
- 2 - (2) -	入れ歯誤嚥防止のため、一人一人の入れ歯を写真にとって把握に努めています。誤嚥防止マニュアル、薬マニュアルを作成しています。
- 2 - (3) -	朝食については2部制をとり、幅のある時間で提供されています。嗜好調査については栄養士に一任されています。給食委員会がもうけられており、利用者が出席しています。
- 2 - (4) -	生け花サークル、七宝焼きサークルがつけられています。また、有料での講座を設けるなど、日中活動の充実が図られています。
- 2 - (5) -	障害者スポーツ大会への参加、全国大会出場者への支援などがおこなわれています。
- 2 - (5) -	廊下に鍵つきボックスが整備され、自己管理を希望される方に利用してもらっています。